



## てんかんセンター巡り 第21回

# 九州大学病院

### 施設概要

- 住所 〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出3-1-1
- 電話 092-641-1151 (代表)
- ホームページ <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/>
- 外来診療受付時間 8:30-11:00 (初診)、8:15-17:00 (再診)

- 病床数 1,275床
- 診療科 43科
- てんかん専門医数 2名

### 施設の特徴

九州大学病院は福岡県福岡市に位置し、地域の中核病院としての役割を担っている特定機能病院です。

原則として他の医療機関からの紹介制で、診断が難しい患者さんや、難治性の患者さんが多いのが特徴です。九州大学病院は、脳磁図やPET/MRI装置 (PET:陽電子放射断層

撮影とMRI:磁気共鳴画像装置の一体型装置)などの最新鋭機器を備えていて、これらを活用しててんかんの診断や治療方針の決定を行っています。

### 患者さん一人ひとりに合った診療を

当院のてんかん診療の特徴として、複数の部門が密接に連携したチーム医療が挙げられ



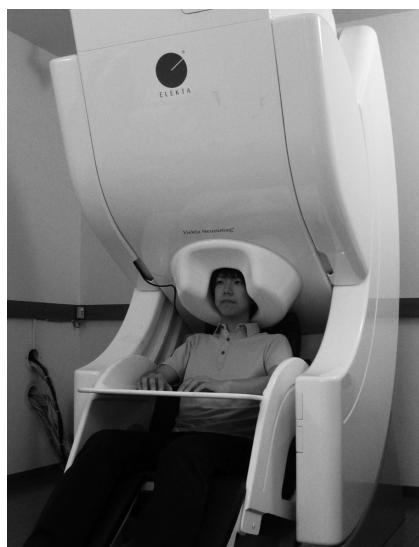
**JEPICA**  
Japan Epilepsy Center Association  
全国てんかんセンター協議会

ます。一例として、難治性てんかん患者さんの治療方針検討の際には、まず神経内科・小児科に入院して詳しく検査します。この際、臨

床検査部の協力のもと、長時間ビデオ脳波検査を行い、てんかん発作時の脳波を記録します。加えて、臨床神経生理による脳磁図の解析、リハビリテーション部による高次脳機能評価も行います。これらの検査結果を、脳神経外科・神経内科・小児科・臨床検査部・臨床神経生理が一堂に会する合同カンファレンスで吟味し、外科治療を含めた治療方針を決定しています。

多くのスタッフに関わり、多角的に診療することで、患者さんそれぞれに合った治療を提供できるように心がけています。

(臨床神経生理学助教 上原 平)



脳磁図測定器

